

# 平成21(2009)年度活動報告



2009年8月6日，夏休み体験講座の2日目は斜里川を考える会の協力のもと，幾品川で川の生き物観察会を開催しました。胴長，ライフジャケット，タモ網，箱メガネを基本装備に川をざぶざぶと楽しめます。

運営	72
教育普及	74
調査研究，資料収集	79
文化財保護	81

# 運営

## 1. 投資的事業

事業名	予算(千円)	内容	担当
博物館本館ブラインド修繕事業	216	開閉困難だった本館ブラインドの交換修繕	村上
ねぶた保管庫屋根塗装事業	304	錆びによる劣化を防ぐための錆止め塗装	村上
ウトロ国道緊急発掘調査	40,677	国道334号線道路改良工事に伴う緊急発掘	松田
日の出国道緊急発掘調査	40,984	国道334号線道路改良工事に伴う緊急発掘	松田
峰浜国道緊急発掘調査	18,642	国道334号線道路改良工事に伴う緊急発掘	松田
道営畑総緊急発掘調査	36,934	道営畑総事業に伴う緊急発掘	松田

## 2. 予算(当初)

### 博物館費

費目	予算(千円)
報酬	131
共済費	400
賃金	21
報償費	40
旅費	262
需用費	9,481
消耗品費	687
食糧費	8
印刷製本費	1,183
燃料費	906
修繕料	3,334
光熱水費	3,233
飼料費	130
役務費	1,154
通信運搬費	384
手数料	757
保険料	13
委託料	5,180
使用料及び賃借料	281
原材料費	30
備品購入費	30
負担金補助及び交付金	40
公課費	26
合計	17,076

### 文化財保護費

費目	予算(千円)
報酬	33
賃金	316
旅費	57
需用費	77
消耗品費	11
印刷製本費	1
修繕料	50
光熱水費	15
役務費	14
通信運搬費	14
委託料	170
負担金補助及び交付金	113
合計	780

### 道営畑総緊急発掘調査費

費目	予算(千円)
共済費	2,910
賃金	27,250
旅費	108
需用費	2,206
消耗品費	963
印刷製本費	883
燃料費	39
修繕料	192
光熱水費	129
役務費	544
通信運搬費	156
手数料	388
委託料	1,513
使用料及び賃借料	2,403
合計	36,934

### 国道緊急発掘調査費

費目	予算(千円)
職員人件費	7,644
共済費	7,196
賃金	47,309
旅費	483
需用費	5,326
消耗品費	1,552
印刷製本費	2,934
燃料費	356
修繕料	147
光熱水費	337
役務費	1,769
通信運搬費	341
手数料	1,428
委託料	26,886
使用料及び賃借料	3,690
合計	100,303

### 3. 組織と人員

#### 斜里町立知床博物館

知床博物館  
館長 中川 元 (学芸員)

【】は兼務

学芸係  
主幹 松田 功 (学芸員)  
係長 村上 隆広 (学芸員)  
係 内田 暁友 (学芸員)  
平清水 富士子 (事務)  
溝端 ゆりか (事務補助)  
高橋 葵 (事務補助)  
及川 正 (委託)

#### 斜里町埋蔵文化財センター

斜里町埋蔵文化財センター  
【所長 中川 元】

総務係  
【係長 中川 元】  
調査係  
【係長 松田 功】  
村本 周三 (調査員)  
門間 勇 (調査補助員)  
原 靖寿 (調査補助員)

#### 博物館協議会 (任期:平成21年4月1日-平成23年3月31日)

会長 高橋 信広 委員 三上 晃一 滝澤 素子 橋本 勝 村上 涼子  
副会長 高木 寿一 岩見 慶一 宍倉 勝也 福田 佳弘 池上 政孝

#### 文化財調査委員会 (任期:平成21年4月1日-平成23年3月31日)

会長 河村 淳史 副会長 島多 哲夫 委員 今井 文雄 河面 正吾 門馬 恵彦

### 4. 博物館利用状況

#### 入館者数

月	一般	小中	幼児	合計(有料)	開館日数
4月	789	74	26	889(299)	26
5月	617	119	34	770(342)	28
6月	952	121	24	1,097(425)	25
7月	1,948	310	57	2,315(863)	28
8月	917	294	30	1,241(680)	26
9月	1,165	116	75	1,356(743)	27
10月	771	83	93	947(379)	28
11月	544	38	37	619(239)	23
12月	251	19	28	298(95)	24
1月	190	26	20	236(64)	22
2月	386	10	16	412(184)	23
3月	562	67	55	684(173)	25
合計	9,092	1,277	495	10,864(4,486)	305

#### 団体入館者

月	町内団体		町外団体		合計(有料)	
	件	人数	件	人数	件	人数
4月	4	42	1	154	5(1)	196(144)
5月	3	115	0	0	3(0)	115(0)
6月	6	159	4	144	10(4)	303(141)
7月	1	18	9	212	10(6)	230(134)
8月	0	0	3	124	3(2)	124(56)
9月	3	70	8	225	11(6)	295(195)
10月	2	37	6	122	8(4)	159(71)
11月	2	64	3	62	5(4)	126(97)
12月	1	5	0	0	1(0)	5(0)
1月	0	0	0	0	0(0)	0(0)
2月	0	0	1	19	1(1)	19(17)
3月	1	22	0	0	1(4)	22(0)
合計	23	532	35	1,062	58(28)	1,594(855)

# 教育普及

## 1. ロビー展, 特別展

期日	題名	内容	参加者	担当
(ロビー展)				
3月25日-4月12日	第21回はたおりの会作品展	博物館を活動の場とするはたおりサークルの作品展	789	松田
4月25日-5月26日	さわって感じる哺乳類展	毛皮資料などのハンズオン展示	772	村上
6月2-30日	新着資料展「アライグマ」	アライグマとエゾタヌキの比較	1,049	村上
6月27日-8月20日	阿部幹雄写真展「剥き出しの地球—南極大陸」	第49次南極地域観測隊セール・ロンダーネ山地調査隊の記録	3,343	村上
9月12-25日	第14回しれとこ植物画展	博物館を活躍の場とする植物画サークルの作品展	564	内田
10月3-12日	写真展「深海の世界」	しんかい2000などによる深海生物の写真展	326	村上
1月15日-2月28日	南の生き物たち展	収蔵資料展示	580	村上
3月27日-4月18日	第22回はたおりの会作品展	博物館を活動の場とするはたおりサークルの作品展	567	松田
(特別展)				
10月18日-11月29日	斜里川の自然	斜里川の自然について総合的に紹介	1,008	内田
		合計8事業	8,998	

## 2. 講演会

期日	題名	講師	内容	参加者	担当
(講演会)					
7月9日	剥き出しの地球—南極大陸	阿部幹雄	南極の地質調査やテント生活の紹介	37	村上
11月7日	オホーツクの環境と油流出事故を考えるフォーラム	佐々木邦昭 後藤真太郎 中川元 濱田誠一	地域対応計画の現状とサハリン原油油濁リスク 地域対応計画における市民の役割 2006年に斜里に漂着した油汚染を受けた海鳥 環境脆弱性 (ESI) マップの使い方	15	中川
(連続講演会)					
3月3日	知床自然史講座1	増田泰	エゾシカが変えた知床の自然—その影響と対策	38	村上
3月4日	知床自然史講座2	石名坂豪	知床の海獣類—その現状と将来	34	村上
3月5日	知床自然史講座3	村上隆広	第2のカワウソがいる?—知床の中小型哺乳類の現状と対策	37	村上
3月6日	知床自然史講座4	中川元	知床の鳥類—その現状と課題	38	村上
3月7日	知床自然史講座5	内田暁友	知床の帰化植物	34	村上
(特別講演会)					
11月28日	日本の川とサケ	埴山雅秀	北海道の河川生態系とその保全のあり方	44	内田
			合計4事業	277	

## 3. 博物館講座

期日	講座名	内容	場所	参加者	担当
4月26日	早春の花観察会	雨天のため中止	町内	-	内田
5月24日	春の花観察会	雨天のため中止	町内	-	内田
6月21日	初夏の花観察会	初夏に咲く花の観察	町内	5	内田
6月27日	夜の動物・星座観察会	夜の動物観察(曇天のため星座観察は中止)	町内	6	村上
7月19日	夏の花観察会	雨天のため中止		-	内田
7月22日	部分日蝕観察会	曇天のため中止		-	松田
8月4日	夏休み体験講座1	はたおり体験	本館	11	松田
8月6日	夏休み体験講座2	川の生き物観察	町内	7	村上
8月7日	夏休み体験講座3	夏の家辺探検隊	前浜	11	中川
8月8日	夏休み体験講座4	押し葉作り	前浜	1	内田
8月9日	夏休み体験講座5	自由研究のやり方教えます(参加者なし)		-	村上
8月11日	夏休み体験講座6	ナイトミュージアム2009	博物館	21	村上
9月5日	夜の動物ウォッチング	コウモリ調査の見学やキタキツネなどの観察	町内	4	村上
9月13日	知床のシダ観察会	参加者なし		-	内田
9月23日	絵本読み聞かせライブ	深海がテーマの絵本をギター伴奏で読み聞かせ	博物館	13	村上
10月25日	秋の植物観察会	海岸林で果実や冬芽などの観察	発見の森	4	内田
11月17日	しし座流星群観察会	曇天のため中止	町内	-	村上
11月22日	初冬の野鳥観察会	河口でみられる鳥類の観察	斜里川	8	中川
12月27日	開館記念もちつき大会	伝統的な臼と杵でのもちつき体験	博物館	40	松田
1月10日	冬の動物&樹木観察会	吹雪のため中止		-	村上
3月20日	はたおり体験講座	はたおりの会会員の指導による織り機を使った はたおり体験	博物館	10	松田
		合計20講座企画(13講座実施)		141	



特別講演会「日本の川とサケ」 梶山雅秀氏(2009年11月28日) 夏休み体験講座, はたおり体験(2009年8月4日)

## 4. 生涯学習連携事業

## 学校教育連携, 公民館講座

期日	事業名	内容	場所	担当
4月15日	斜里高知床自然概論	オリエンテーション	博物館	中川
4月22日	斜里高知床自然概論	会場, 教材資料提供	博物館	中川
5月13日	斜里高知床自然概論	春の花の観察	町内	内田
6月2-5日	斜里高発掘体験	遺跡の発掘体験	町内	松田
6月10日	斜里高校自然概論	会場, 教材資料提供	博物館	中川
6月17日	斜里中世界遺産体験学習事前学習	知床の自然学習	斜里中	村上
6月18日	斜里中世界遺産体験学習	船による知床の自然観察	知床海岸	村上
6月19日	川上小発掘体験	遺跡の発掘体験	町内	松田
6月23日	ウトロ中世界遺産体験学習事前学習	知床の自然学習	知床海岸	村上
7月9日	峰浜小南極教室	国立極地研究所による南極の学習	博物館	村上
7月21日	峰浜小発掘体験	遺跡の発掘体験	朱円	松田
7月22日	斜里高知床自然概論	会場, 教材資料提供	博物館	中川
7月30日 - 8月5日	知床自然教室	野外活動の指導	ウトロ	村上
8月26日	斜里高知床自然概論	陸上中型哺乳類調査	町内	村上
8月27日	斜里中世界遺産体験学習	船からの知床の自然観察	知床海岸	村上
9月2日	斜里高知床自然概論	湿原の植物観察	大栄	内田
9月7日	斜里中世界遺産体験学習	船からの知床の自然観察	知床海岸	村上
9月16日	斜里高知床自然概論	哺乳類調査方法の体験	博物館	村上
9月17日	大谷幼稚園自然観察会	博物館周辺の自然観察	町内	村上
9月25日	斜里中職場体験学習	博物館の仕事の体験	博物館	村上
10月7日	斜里高知床自然概論	分類と同定	博物館	内田
10月14日	斜里高知床自然概論	会場, 教材資料提供	博物館	中川
10月21日	斜里高知床自然概論	会場, 教材資料提供	博物館	中川
10月28日	斜里高知床自然概論	会場, 教材資料提供	博物館	中川
11月4日	斜里高知床自然概論	水鳥の観察	斜里川	中川
11月11日	斜里高知床自然概論	鳥類の生態, 知床の生態系	博物館	中川
11月18日	斜里高知床自然概論	野生動物問題を考える	斜里高校	村上
2月10日	斜里高知床自然概論	プレ発表会	斜里高校	各学芸員
2月19日	斜里中1年総合学習	世界遺産体験学習のまとめ	斜里中	村上
2月26日	斜里高知床自然概論	発表会	博物館	各学芸員
		合計30事業		

## 生きがい大学専門課程

期日	会場	テーマ	受講生	担当
4月16日	映像展示室	開校式, 博物館の活動紹介, 知床の生物	26	中川
5月14日	映像展示室	さわって感じる哺乳類	35	村上
6月11日	映像展示室	斜里・知床の野菊	29	内田
6月25日	町内・清里	バスを用いた斜里町とその周辺の郷土学習	32	村上
7月30日	ゆめホール	今年の発掘調査の様子(朱円地区の遺跡)	31	松田
8月27日	ゆめホール	2009年に行った斜里・知床の植物調査	35	内田
9月10日	映像展示室	中小型哺乳類の進化と生態	27	村上
9月25日	映像展示室	今年の発掘調査の様子(ウトロ・峰浜・日の出の遺跡)	27	松田
10月29日	映像展示室	ウトロ遺跡発掘調査からわかったこと	26	松田
11月19日	映像展示室	斜里町の観光の歴史と国立公園指定から世界遺産までの経過	32	中川
1月20日	ウトロ	知床の冬の鳥	12	中川
		合計11講座	312	

## 5. 研修受入れ

## 学芸員実習

期日	所属大学	内容	参加者	担当
9月9-18日	東京農業大学	大学における学芸員資格取得実習	4	各学芸員

## 北大考古実習

期日	所属大学	内容	参加者	担当
9月23-28日	北海道大学	フィールドワーク体験研修(以久科北海岸遺跡の測量, 分布調査)	30	松田

## 学生実習

期日	所属大学	内容	参加者	担当
11月13-14日	北海道大学	エゾシカ猛禽類セミナー現地研修	21	中川

## 6. 出版, 広報

出版物名	発行	内容	担当	規格	対象	部数
タンネウシ 209	2009.4.25	行事案内・博物館情報	溝端	A4判 2 pp	会員他	500
タンネウシ 210	2009.5.26	行事案内・博物館情報	溝端	A4判 2 pp	会員他	500
タンネウシ 211	2009.6.29	行事案内・博物館情報	溝端	A4判 2 pp	会員他	500
タンネウシ 212	2009.7.22	行事案内・博物館情報	溝端	A4判 2 pp	会員他	500
タンネウシ 213	2009.8.26	行事案内・博物館情報	溝端	A4判 2 pp	会員他	500
タンネウシ 214	2009.9.27	行事案内・博物館情報	溝端	A4判 2 pp	会員他	500
タンネウシ 215	2009.10.22	行事案内・博物館情報	溝端	A4判 2 pp	会員他	500
タンネウシ 216	2009.11.18	行事案内・博物館情報	溝端	A4判 2 pp	会員他	500
タンネウシ 217	2009.12.25	行事案内・博物館情報	溝端	A4判 2 pp	会員他	500
タンネウシ 218	2010.1.28	行事案内・博物館情報	溝端	A4判 2 pp	会員他	500
タンネウシ 219	2010.2.12	行事案内・博物館情報	溝端	A4判 2 pp	会員他	500
タンネウシ 220	2010.3.18	行事案内・博物館情報	溝端	A4判 2 pp	会員他	500
博物館のひろば 101	2010.2.1	鳥類のくちばしと餌との関係	中川	A4判 2 pp	一般	6,000
博物館のひろば 102	2010.3.1	斜里・知床のツツジ	内田	A4判 2 pp	一般	6,000
第31回特別展図録	2009.10.18	斜里川の自然	内田	角12切 32 pp	一般	1,000
知床博物館研究報告 31	2010.3.31	斜里および周辺地域の研究報告	内田	B5判 84 pp	一般	1,000
斜里町文化財調査報告 31	2010.3	オライネコタン 3・4遺跡	松田	A4判 7 + 103 pp + 42 pls	町内外	300
発掘調査概要報告書	2010.3	朱円 42・2遺跡, 栗澤台地遺跡	松田	A4判 28 pp	町内外	300
発掘調査概要報告書	2010.3	オクシバツ 7遺跡	松田	A4判 22 pp	町内外	300
発掘調査概要報告書	2010.3	朱円 48遺跡・ウナバツ 8遺跡	松田	A4判 24 pp	町内外	300
発掘調査概要報告書	2010.3	カモイバツ遺跡	松田	A4判 23 pp	町内外	300
発掘調査概要報告書	2010.3	チャシコツ岬下 B遺跡	松田	A4判 23 pp	町内外	300
ウェブサイト公開	随時	展示案内, 行事案内, 出版物他	内田		町内外	



夏休み体験講座, 夏の海辺探検隊 (2009年8月7日)



アカボウクジラ科鯨類の解体作業 (2009年6月27日)



# 調査研究, 資料収集

## 1. 調査研究

調査名	期間	内容	担当
埋蔵文化財調査			
朱円42遺跡	5月	道営畑総緊急発掘に伴う朱円西地区の調査	松田
朱円2遺跡	5月	道営畑総緊急発掘に伴う朱円西地区の調査	松田
栗澤台地遺跡	5月	道営畑総緊急発掘に伴う朱円西地区の調査	松田
オクシバツ7遺跡	6月	道営畑総緊急発掘に伴う朱円地区の調査	松田
朱円48遺跡	6-7月	道営畑総緊急発掘に伴う朱円東地区の調査	松田
ウナバツ8遺跡	7月	道営畑総緊急発掘に伴う朱円東地区の調査	松田
カモイバツ遺跡	8-9月	国道緊急発掘に伴う峰浜地区の調査	松田
チャシコツ岬下B遺跡	10月	国道緊急発掘に伴うウトロ西地区の調査	松田
オライネコタン3遺跡	7-10月	国道緊急発掘に伴う真鯉地区の調査	松田
オライネコタン4遺跡	7月	国道緊急発掘に伴う真鯉地区の調査	松田
共同調査			
以久科北海岸遺跡発掘調査(北海道大学)	9月	トレンチ掘削, 遺跡測量, 分布調査	松田
オジロワシ繁殖モニタリング調査(オジロワシモニタリング調査グループ)	4-6月	知床半島のオジロワシ繁殖状況調査	中川
オオワシ・オジロワシ人為的餌資源調査(オジロワシ・オオワシ合同調査グループ)	12-3月	オオワシ・オジロワシの越冬期の生態調査	中川
シレットコスミレ食害調査(環境省)	6-9月	硫黄山山域でのシレットコスミレ調査	内田
個別調査			
植物相調査	通年	町内および知床半島の植物相調査	内田
アメリカミンク生息状況調査	通年	町内のアメリカミンクの生息状況の調査	村上

## 2. 資料収集

資料分野	期間	内容	担当
植物	通年	植物採集, 腊葉標本の作製と整理	内田
各分野の資料受入れと保存	通年	資料受入れ, 整理, 保管, 登録台帳整備	各学芸員

### 新規受入資料

地学	動物	歴史	民俗	科学	合計
2	40	16	275	1	334

## 3. 個別活動

### 中川元(担当: 鳥類)

#### (1) 報文

中川元, 2009, 知床の世界遺産登録と天然記念物指定鳥類, 文化情報311: 1,

中川元, 2009, オオワシ, Bird Research News 6(2): 2-3,

中川元, 2009, 知床世界自然遺産と流水, 北海道の文化 81: 1,

中川元, 2009, 鳥類: 特にオオワシ・オジロワシ調査の成果と今後の動態予測, 外務省・環境省主催「オホーツク生態系保全・日露協力シンポジウム」事務局(編), オホーツク生態系保全日露協力シンポジウム報告書, pp. 81-90, 外務省・環境省主催「オホーツク生態系保全・日露協力シンポジウム」事務局,

#### (2) 館外活動

2009年4月24日他, 北海道における博物館のあり方と開

- 拓記念館の役割検討委員会, 札幌.
- 2009年5月13日. 斜里警察署職員研修会「斜里の自然と歴史」講師, 斜里.
- 2009年5月29日. 知床財団理事会, 斜里.
- 2009年6月3日他. 北海道博物館協会役員会, 富良野, 札幌.
- 2009年6月19日他. 渚滑川河川整備計画検討会, 紋別.
- 2009年7月14日他. ウトロ道路環境検討会, 斜里.
- 2009年7月23日他. 知床世界自然遺産地域科学委員会, 斜里, 札幌.
- 2009年7月31日他. 渡り鳥集結地衝突影響分析調査検討委員会, 東京.
- 2009年10月2日他. 絶滅のおそれのある野生生物の選定評価検討会哺乳類分科会, 東京.
- 2009年10月3日. 「エゾシカ保護管理と希少猛禽類保全の両立セミナー」講師, 札幌.
- 2009年10月29日. 北海道博物館協会ミュージアムマネジメント研修会「観光と博物館」パネリスト, 小樽.
- 2009年11月17日他. 知床国立公園利用適正化検討会議, 羅臼, 斜里.
- 2009年11月20日. 根室市歴史と自然の資料館講演会「知床世界遺産と自然保護」講師, 根室.
- 2009年11月27日. 知床森林生態系保護地域設定委員会, 羅臼.
- 2009年11月27日. オジロワシ長期モニタリング会議, 羅臼.
- 2010年1月22日. 野生生物保護対策検討会オジロワシ・オオワシ分科会, 釧路市.
- 2010年2月17日. 知床世界自然遺産地域生態系調査報告会「知床半島におけるオジロワシ・オオワシの現状と課題」発表, 札幌市.
- 2010年2月24日. 野生生物保護対策検討会シマフクロウ分科会, 釧路市.
- 2010年3月23日. 希少猛禽類の保全とエゾシカ対策の実施に関する意見交換会, 釧路市.

#### 松田功 (担当: 考古, 昆虫)

##### (1) 報文

- 松田功. 2008. ウトロ遺跡: 発掘調査概要報告書, 7 pp + 20 pls. 斜里町教育委員会, 斜里.
- 松田功. 2008. オライネコタン遺跡: 発掘調査概要報告書, 6 pp + 15 pls. 斜里町教育委員会, 斜里.
- 松田功. 2008. カモイベツ遺跡: 発掘調査概要報告書, 24 pp + 3 pls. 斜里町教育委員会, 斜里.

##### (2) 館外活動

なし

#### 村上隆広 (担当: 動物)

##### (1) 報文

- Murakami T. 2009. *Martes zibellina*. In: Ohdachi S. D.,

Ishibashi Y., Iwasa M. A. & Saitoh T. (ed.), *The Wild Mammals of Japan*. pp. 252-253. Shoukadou, Kyoto.

- 村上隆広. 2009. 知床の動物たちにひそむ危険と対処: 自然を楽しむために. 知床博物館第30回特別展図録, 32 pp. 知床博物館協会, 斜里.
- 金子弥生・塚田英晴・奥村忠誠・藤井猛・佐々木浩・村上隆広. 2009. 食肉目のフィールドサイン, 自動撮影技術と解析: 分布調査を例にして. 哺乳類科学 49: 65-88.
- Xuan D. N. 2009 (村上隆広訳). ベトナムにおけるクマ類の生息状況と保全. 日本クマネットワーク (編), アジアのクマたち: その現状と未来. pp. 60-64. 日本クマネットワーク, 茨城.

##### (2) 館外活動

- 2009年6月4-5日. 第48回北海道博物館大会「中小型食肉目の長期モニタリングと課題」発表, 富良野.
- 2009年8月28日. 知床らうす自然史講座「キツネとタヌキとエゾクロテン」講師, 羅臼.
- 2009年11月22-24日. 日本哺乳類学会2009年度大会「知床半島周辺におけるイタチ科の長期モニタリング方法の改善」発表, 台北.

#### 内田暁友 (担当: 植物)

##### (1) 報文

- 矢島由佳・内田暁友・近藤則夫. 2009. 北海道新産のコアナルリホコリ (変形菌綱, ムラサキホコリ科). 知床博物館研究報告 30: 1-2.
- 矢島由佳・内田暁友・近藤則夫. 2009. 知床半島の好雪変形菌リスト. 知床博物館研究報告 30: 3-5.
- 内田暁友. 2009. 硫黄山のシレットコスミレ: モニタリングサイトの設置とエゾシカによる被食の初確認. 知床財団 (編), 平成20 (2008) 年度知床世界自然遺産地域生態系モニタリング調査業務報告書. pp. 203-214. 環境省, 東京.
- 内田暁友. 2009. となりのコケ世界. *fauna* 24: 70-71.
- 内田暁友. 2009. 植物. 内田暁友 (編), 斜里川の自然. 知床博物館第31回特別展図録. pp. 14-15. 知床博物館協会, 斜里.

##### (2) 館外活動

- 2009年4月11日. 東京農業大学産業経営学科新入生オリエンテーション「知床で植物を追う」講師, ウトロ.
- 2009年9月8-9日. 道東の自然体験指導者養成講座2009「見つめる」観察力講座「ミズゴケ」講師, 霧多布湿原センター, 浜中.
- 2009年11月7日. パラタクソノミスト養成講座「コケ植物 (初級)」講師, 北海道大学総合博物館, 札幌.
- 2010年2月17日. 平成21年度知床世界遺産地域生態系調査報告会「知床半島におけるシレットコスミレの現状: 分布, 現存量と減少要因」発表, 札幌.

# 文化財保護

## 1. 指定文化財

### 国指定文化財

名称	指定年月日	所在地
特別天然記念物 タンチョウ	昭和27(1952)年3月29日	地域を定めず, 主な生息地—北海道
天然記念物 オジロワシ	昭和45(1970)年1月23日	地域を定めず, 主な生息地—北海道
オオワシ	昭和45(1970)年1月23日	地域を定めず, 主な生息地—北海道
エゾシマフクロウ	昭和46(1971)年5月19日	地域を定めず, 主な生息地—北海道
クマガラ	昭和40(1965)年5月12日	地域を定めず, 主な生息地—北海道
ヒシクイ	昭和46(1971)年6月28日	地域を定めず, 主な生息地—北海道
マガン	昭和46(1971)年6月28日	地域を定めず, 主な生息地—北海道
カラフトルリシジミ	昭和42(1967)年5月2日	地域を定めず, 主な生息地—北海道

### 北海道指定文化財

名称	指定年月日	場所	所有者	面積
史跡 斜里朱円周堤墓および出土遺物	昭和32(1957)年1月29日	朱円西	斜里町	1.4 ha
朱円竪穴住居跡群	昭和42(1967)年6月22日	朱円国有林内	農林水産省	24.2 ha
天然記念物 オシシクシ粗粒玄武岩柱状節理	昭和48(1973)年3月14日	オシシクシ海岸	国土交通省 農林水産省	2.2 ha
斜里海岸の草原群落	昭和25(1950)年8月28日	美咲国有林内	農林水産省	96.0 ha

所有者が国の文化財の管理団体はいずれも斜里町。斜里朱円周堤墓の出土遺物は知床博物館で常設展示されている。

### 斜里町指定文化財

名称	指定年月日	場所	所有者	種別
旧斜里神社拝殿	昭和51(1976)年11月8日	本町49番地2知床博物館	斜里町	建造物
絵馬	昭和51(1976)年11月8日	本町49番地2知床博物館	斜里町	有形
歌枕額	昭和51(1976)年11月8日	本町49番地2知床博物館	斜里町	有形
津軽藩士死没者の供養碑	昭和57(1982)年7月1日	本町49番地2町民公園	斜里町	有形
津軽藩士死没者の供養碑	昭和57(1982)年7月1日	朝日町4番地2	日蓮宗日照寺	有形
津軽藩士死没者の過去帳	昭和57(1982)年7月1日	本町47番地2	曹洞宗禅龍寺	有形
津軽藩士シャリ陣屋跡	昭和62(1987)年7月1日	本町52番地24	個人	史跡
津軽藩士墓所跡	昭和62(1987)年7月1日	本町49番地2町民公園	斜里町	史跡
シャリ運上屋(会所)跡	昭和62(1987)年7月1日	港町8番地28	個人	史跡
斜里神社石灯籠	平成15(2003)年3月26日	本町44番地斜里神社境内	斜里神社	有形

旧斜里神社拝殿、絵馬、歌枕額の3点は知床博物館で常設展示されている。

## 2. 登録文化財

名称	登録年月日	場所	所有者	種別
旧国鉄根北線越川橋梁	平成10(1998)年7月23日	字越川245番8他	斜里町	有形

### 3. 埋蔵文化財

国道334号線道路改良工事に伴う緊急発掘調査を4箇所、道営畑地総合整備事業に伴う緊急発掘調査を6箇所、合計10箇所の遺跡調査を実施した。

#### 朱円42遺跡

登載番号: I-08-351. 農業関連・用水路工事. 面積: 210 m<sup>2</sup>. 期間: 2009 (平成21) 年5月1-16日.

朱円周堤墓の北西部に広がる遺跡で、焼土跡4箇所を確認した。遺物は縄文時代後期堂林式期を中心に縄文土器160点、石器81点が出土した。焼土跡は縄文後期頃の遺構であると推察された。

#### 朱円2遺跡

登載番号: I-08-37. 農業関連・用水路工事. 面積: 120 m<sup>2</sup>. 期間: 2009 (平成21) 年5月13-16日.

朱円周堤墓の東-南側に延びる遺跡で、近現代の井戸跡と思われる土坑1基、焼土跡2基を確認した。土坑からはウマと思われる大型哺乳類の四肢骨と焼酎徳利の破片が出土した。焼土跡は縄文文化期の遺構であると考えられた。遺物は黒曜石の剥片石器のみであった。

#### 栗澤台地遺跡

登載番号: I-08-39. 農業関連・用水路工事. 面積: 405 m<sup>2</sup>. 期間: 2009 (平成21) 年5月16-31日.

朱円周堤墓の西側に位置し、縄文中期トコロ6類期の柱穴や炉のない小型の堅穴住居跡を1棟と焼土遺構を1箇所、縄文後期堂林式期の焼土遺構を1箇所確認した。遺物は縄文土器314点、石器710点などが出土した。東鉏路III式やトコロ6類期のほぼ完形個体となる土器や、石器では石冠も出土した。

#### オクシベツ7遺跡

登載番号: I-08-136. 農業関連・用水路工事. 面積: 1,110 m<sup>2</sup>. 期間: 2009 (平成21) 年6月1-23日.

斜里町市街から約7km東の奥薬別川右岸の微高地上に位置し、堅穴住居跡が3棟、平地住居跡ないしは掘り込みが浅い堅穴住居跡1棟、土坑3基、焼土遺構2箇所を確認した。いずれもトコロ6類期以降の時期の遺構と考えられ、遺物は縄文土器469点、石器498点で、遺構と同様にトコロ6類期以降の時期が主であった。

#### 朱円48遺跡

登載番号: I-08-365. 農業関連・用水路工事. 面積: 480 m<sup>2</sup>. 期間: 2009 (平成21) 年6月24日-7月9日.

斜里町市街から約8km東、奥薬別川の東約1kmの微高地上に位置し、平地住居跡3棟、土坑墓5基、柱穴群3箇所を確認した。平地住居跡は縄文中期トコロ6類期のもので、うち2棟は焼けており、多量の木炭が出土した。土坑墓は縄文前期、柱穴群は縄文前期の包含層中であっ

た。遺物は土器440点、石器1731点が出土し、縄文前期は朱円式、縄文中期はトコロ6類土器が主であった。

#### ウナベツ8遺跡

登載番号: I-08-134. 農業関連・用水路工事. 面積: 780 m<sup>2</sup>. 期間: 2009 (平成21) 年7月10-31日.

斜里市街から約9km東、ウナベツ川左岸に位置する遺跡で、堅穴住居跡1棟を確認した。堅穴住居跡は柱穴や炉のない小型のものであった。遺物は縄文土器120点、石器173点が出土した。多くが縄文晩期ヌサマイ式期の遺物と考えられた。

#### カモイベツ遺跡

登載番号: I-08-30. 一般国道334号峰浜道路工事. 面積: 2,560 m<sup>2</sup>. 期間: 2009 (平成21) 年8月1日-9月30日.

峰浜市街の西側の海岸砂丘林内に位置し、獣骨片などを含む焼土遺構1箇所と屋外炉と考えられる遺構を1基確認した。屋外炉は続縄文文化期の可能性が高い。遺物は土器212点、石器527点が出土した。縄文中期が主体で、縄文晩期、続縄文末期の北大式期の遺物も出土した。

#### チャシコツ岬下B遺跡

登載番号: I-08-22. 一般国道334号宇登呂道路工事. 面積: 1,025 m<sup>2</sup>. 期間: 2009 (平成21) 年10月1-31日.

ウトロ市街の西側、チャシコツ崎の南西側海岸段丘面に位置し、オホーツク文化期の土坑墓1基および貼付文土器を伴う廃棄場遺構を確認した。遺物は土器1,102点、石器781点が出土した。土器は貼付文土器が主体であった。

#### オライネコタン3遺跡

登載番号: I-08-27. 一般国道334号斜里町真鯉道路工事. 面積: 1,623.7 m<sup>2</sup>. 期間: 2009 (平成21) 年7月1日-10月31日.

斜里市街地から東に約20km離れたオライネコタン川右岸の段丘堆積面上に位置し、縄文早期の堅穴住居跡1棟、縄文中期4棟、縄文早期の土坑3基、縄文中期5基を確認した。遺物は土器2,876点、石器15,489点、炭化物など196点が出土した。土器は縄文早期のテンネル式、東鉏路III式など、前期の朱円式、中期のトコロ6類、北筒III式など、後期では手稲式やホッケマ式、晩期ではヌサマイ式土器が出土した。石器は、黒曜石製の石槍やナイフ、硬質頁岩製のナイフ、片岩製の石斧などが出土した。

#### オライネコタン4遺跡

登載番号: I-08-28. 一般国道334号斜里町真鯉道路工事. 面積: 562.1 m<sup>2</sup>. 期間: 2009 (平成21) 年7月7日-25日.

斜里町市街地から東に約20km離れたオライネコタン川左岸の段丘堆積面上に位置し、縄文中期の土器片が1点と縄文中期のものと思われる石器が2点出土した。